


# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和2年 5月18日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第3号	質問議員	13番	石田 照子	
件名	1. ICTを活用した教育を日常的に 2. タクシー券のシルバー定期券への利用拡大を				
要 旨					
<p>1. これからの子どもたちはインターネットとは切り離せない世界を歩んでいきます。学校においてもパソコンやタブレット等に触れることで、技術の向上と、知識の充実を図ることが必須と考えます。</p> <p>この度の新型コロナウイルスの世界的蔓延で、子どもたちは学校の臨時休業の長期化により学習向上の機会が奪われました。こんな時、日ごろからパソコンやタブレットに触れ使い方に慣れていたら、オンライン授業にもスムーズに移行できたのではないかと残念に感じるとともに、どのような状況下でも子どもたちから学習の機会を奪うことの無いよう事前の対策の必要性を痛感しました。</p> <p>また、デジタル技術を駆使することで視覚に訴え、より充実した授業展開を図ることができます。そこで次の点を伺います。</p> <p>1) 緊急事態宣言解除後もICTを日常的な教育に活用した授業展開をしていくべきではないか。</p> <p>2) 教師のICT技術の向上にパソコン支援員の導入をするべきでは。</p> <p>2. 本年度、高齢者福祉タクシー助成制度では、タクシー券が富士急湘南バスの回数券にも利用できるようになりました。地域の方にとってはご自分の生活スタイルに合わせた選択ができ、便利になったことと思います。</p> <p>しかし、今回の改正では、富士急湘南バスが発行しているシルバー定期券(26,200円/年)には利用できません。シルバー定期券で年間利用できるようになれば、行動範囲も広がり、健康寿命にも繋がることと考えます。そこで次の点を伺います。</p> <p>1) 高齢者福祉タクシー券の利用拡充を再考し、より町民に寄り添った使い勝手の良い、利用者に優しい制度にしていくべきではないか。</p>					
以上					